

試験検査成績書			
NanoZone Japan 合同会社 様			
ご依頼の試験品の試験検査結果は以下のとおりです。			
受付日	2020年6月9日		
試験品	NanoZone Solution		
付記事項			
検査内容	抗菌効果試験 供試菌: 大腸菌、黄色ブドウ球菌		
備考			
試験検査結果			
試験方法	1. 供試菌 大腸菌 (<i>Escherichia coli</i> NBRC 3972) 黄色ブドウ球菌 (<i>Staphylococcus aureus</i> subsp. <i>aureus</i> NBRC 12732)		
	2. 試験菌液の調製 供試菌を普通寒天培地に移植し 35°Cで 24 時間培養後、1コロニーを普通ブイヨン培地に接種し、35°Cで 18 時間振とう培養した。この菌液を滅菌リソ酸緩衝希釈水を用いて希釈調製した。		
	3. 試験操作 試験品 10mL に、上記 2 で調製した試験菌液 0.1mL を添加し、35°Cで 24 時間静置培養した。静置培養後の生菌数を標準寒天培地を用いて測定した。なお、空試験として、1/500 濃度普通ブイヨン培地 10mL に試験菌液 0.1mL を添加したものと同様に試験した。		
	供試菌	大腸菌	黄色ブドウ球菌
	初発菌数	240,000/mL	380,000/mL
24時間経過後の菌数			
試験品	0/mL	0/mL	
空試験	12,000,000/mL	370,000/mL	

* 本成績書を転載する場合は当研究所の承認を受けてください。

抗菌効果試験

検査機関 一般社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所

試験方法

NanoZoneSolution1mLに対し、大腸菌24万個・黄色ブドウ球菌38万個を投入し24時間経過後の菌数を測定

試験品

NanoZone Solution

試験結果

大腸菌や黄色ブドウ球菌が繁殖しやすい環境下(35°C・栄養を入れた水)で保管し、24時間培養後に測定した菌数はそれぞれ0であった

供試菌	大腸菌	黄色ブドウ球菌
初発菌数	240,000/mL	380,000/mL
24時間経過後の菌数		
試験品	0/mL	0/mL
空試験	12,000,000/mL	370,000/mL